

## 指定管理者制度の導入について

### 《指定管理者制度について》

指定管理者制度は、公の施設の設置目的を効果的に達成するための制度として、平成15年9月の地方自治法の改正により、従来の管理委託制度に代わって創設された制度です。

公の施設の管理を行うことができる者の範囲が格段に広がり、民間企業やNPO法人などを含む様々な団体が、指定管理者として市の指定を受け、公の施設の管理を行うことが可能となっています。

指定管理者制度は、公の施設の管理に民間企業やNPO法人などの様々な団体が参入することにより、団体独自のノウハウを活かした事業展開を図ることで、多様化する市民ニーズへの対応と市民サービスの向上を図ることができます。

そのため、当文化ホールについても、多様化する市民ニーズに応えるため、民間のノウハウを生かした事業展開を実施し、かつ、これまでの利用団体等に対し、民間ならではのサービスを提供するとともに、施設管理業務における効率化、合理化が図れることが可能となる指定管理者制度の導入に向けた検討を開始いたします。

### 1. 指定管理者への主な要求事項

- (1) 文化ホールの設置目的に従った適切な管理運営を行うとともに、市の文化芸術振興の拠点として、地域のニーズを踏まえた、多種多様なかつ良質な文化芸術に触れる機会を市民に提供すること。

※上記にかかる事業は、主催事業を12本以上（印西市ゆかりのアーティスト等を起用する事業の実施、ロビーコンサート、市民作品展示含む）を年度中に開催する。

#### (期待される効果)

- ・多様な市民ニーズに応じたバリエーション豊かな事業展開が可能になります。
- ・事業者の専門性を活かし、地域特性に応じたオリジナル事業の制作や市民参加型の創作事業などが可能になります。
- ・事業者のノウハウやスケールメリットにより、同予算でも事業の質向上や本数の増加が図れます。また、予算を削減して同等の事業が実施できます。

（例：事業者が複数の施設を指定管理している場合は、主催事業を複数まとめることで、価格交渉ができるため予算削減することができる。）

(2) 地域の文化芸術団体、学校、観光、産業など、様々な主体と積極的に連携し文化芸術を通じて、地域の活性化に取り組むこと。

(期待される効果)

- ・文化芸術団体については、事業者の経験と実績に基づく様々な活動支援策を講じることができる。  
(例：事業への団体起用、アートマネジメント講座（施設のより良い利用の仕方）、プレイガイドとしての利用、団体のマッチング、ネットワーク作りなど。)
- ・施設や事業を広域に発信し、シティプロモーションに寄与できる。  
(例：集客力のある公演事業、WEB ツールを駆使した広域の広報など。)
- ・地域企業や商工団体とは、民間企業として、自治体とは異なるアプローチで連携を図ることができる。  
(例：広報、協賛、キャンペーン参加、物販（物産展など）、販売促進など。)

(3) 施設の稼働率を高め、利用料金収入を確保するほか、事業実施に係る国等の補助金、助成金、協賛、寄附の獲得等、外部資金の活用による積極的な財源確保を図ること。

(期待される効果)

- ・民間企業ならではの“営業の概念”を持った利用促進策が図れる。  
(例：定期利用者へのアプローチ、未利用者へのアプローチをすることにより施設利用の機会作りを図る。)
- ・事業に係る助成金・補助金の情報を積極的に収集し、活用するようになる。
- ・地域企業の事業協賛を積極的に取り入れるようになる。

(4) 利用者等が快適に施設を利用することができるよう適正な管理運営を行うとともに、効果的かつ効率的な運営を行い、管理運営費の削減に努めること。

(期待される効果)

- ・従来の公共施設にはなかったサービスが展開され、利用者目線でのサービスが向上する。
- ・多様な手法で市民ニーズを収集し、スピード感を持って施設運営に反映できる。  
(例：アンケート及び第三者機関に委託することによる分析を図る。)
- ・厳格なセルフモニタリングによる管理運営の適正化が図れる。  
(例：事業者による品質管理を行い管理運営の充実を図る。)
- ・事業者の経験と実績に基づく様々な経費削減策を図ることができる。  
(例：業務集約による人件費削減など)

(5)「公の施設」であることを常に念頭に置いて、公平な運営を行うこととし、特定の利用者等に有利あるいは不利となるような取扱いをしないこと。

(6)事業者は、施設における安定性、継続的なサービスの提供を確保し、市は履行状況を監視する。

## 2. 市民へのメリット

- ・施設利用のサービスの向上が図れる。  
(例：プレイガイドとしての機能が充実するなど)
- ・市民ニーズに応じた事業展開が可能となる。
- ・主催事業の回数や、同予算での質の向上が見込まれる。
- ・地域の文化芸術団体等への様々な活動支援が行える。
- ・施設の稼働率の向上が図れる。
- ・外部資金の活用が見込まれる。
- ・舞台運営、施設運営を円滑に行える。

## 3. 検討事項について

### 事前の検討

- ・ホール収容人員（522席）等による指定管理者制度導入の可否
- ・管理方法
- ・指定管理者に行わせる業務の範囲（大森図書館との調整）
- ・指定管理者の募集方法

### 条例等の改正

- ・印西市文化ホールの設置及び管理に関する条例の改正（案）の検討
- ・印西市文化ホールの設置及び管理に関する条例施行規則の改正（案）の検討

### 募集準備

- ・募集要項（案）の検討
- ・仕様書（案）の検討

## 4. 指定管理者制度の導入予定時期について

令和5年度～令和7年度

※印西市公共施設適正配置アクションプランによる。